

ISBN4-8118-5001-7

C0036 ¥1200E

発行/ヌールエ 発売/太郎次郎社 定価/本体1200円(税別)



<http://i-debut.jp/animals>



Animal Conference
動物会議

動物たちは身のまわりの環境破壊の実情を訴え、本音をぶつけあいます。そこでくり広げられるのは、偏見やエゴ、他国の習慣や文化への無知から生じる大論争。とはいえ、そこは純粋な動物たち。いちど相手を理解すれば協力して、ユニークな環境グッズを発明したりと、かんきょう問題に鋭くも軽快にきりこんでいきます

nūrue Company

<http://nurue.com>

Animal conference
for environment

動物かんきょう会議
【森】

Vol.01 nūrue

動物たちの地球会議はじまる!

動物かんきょう会議

日本語版 FOR ENVIRONMENT

Animal conference



タヌキ 日本代表
世界各国から非難の矢
あわやピンチ

動物会議に参加しよう
<http://i-debut.jp/animals>

VOL.01



今、地球のあらゆる地域で、かんきょう破壊が大きな問題になっています。

自然に密着した生活をおくっている動物たちは、気が気ではありません。

「このままではぼくたち生きていけなくなるぞ！」

「そうだ！ なんとかしようよ！」



危機感をつのらせた動物たちの声が、日ごとに大きくなってきていました。



「もうこれ以上、人間たちにまかせておけないよ！」

ついに、ドイツのハリネズミ、ハリィは

「動物たちのかんきょう会議」をひらくことを決意し、世界の動物たちに声をかけたのでした。

そして今日、ドイツの森には、いろいろな国から動物たちが
つぎつぎと到着しはじめています。



一番のりでやってきたのは、アメリカから、ワシのワッシです。
その押しの強さと声の大きさをかわれて代表になったワッシは、
スピード大好き！ まるで大統領のようにジェット機を特別に
チャーターしてかけつけました。

大量消費、使い捨て文化の国アメリカからやってきたワッシ。

会議ではなにやら問題をおこしそうな予感・・・



次に到着したのはトラのトラジーです。何か月も前にインド
を出発し、小さな鍋をひとつ腰にぶらさげて、野宿をしながら
ドイツまで歩きとおしたのでした。長年にわたってヨガの
修業をしてきたトラジーのすることはすべてがシンプル。

自然のままに生きることを実践しているトラジーの考え方は
かなり個性的なのですが・・・



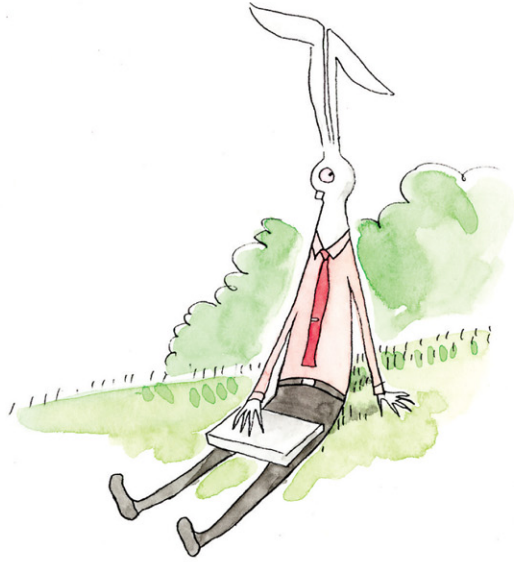
さあ、日本からはタヌキのタックがやってきました。
はじめて乗る飛行機にウキウキ、はじめての国際会議にドキ
ドキのタックは、ケイタイを風呂敷包みの中にそっとさしこ
みました。

大きなその風呂敷包み。
いったい何がはいっているのでしょうか？



ブラジルから、船と飛行機を乗りついでやってきたのはワニ
のワニールです。ワニールは息をゼイゼイさせていましたが、
タックを目にするやいなや、ギロリと恐ろしい目つきでにら
みつけたのです。

タックになにか恨みでもあるのでしょうか？
これは会議で一波乱ありそうです。



さて、ピョンピョン跳ねながらやってきたのはウサギの Dr.ラビです。イギリスから、電車に乗ったままドーバー海峡をわたり、この森の近くの駅でおりた Dr.ラビは、さもはるばるイギリスから跳ねてきたかのように、バタッと草むらに倒れこみました。

大切に Dr.ラビがかかえているのはノートブックです。
いったいどうするつもりなのでしょう。



最後にやってきたのはゾウのゾウママでした。

ケニヤから船とトレーラーを乗りついできたゾウママは背中にバナナをたくさんのせています。その長い鼻でバナナをまきとっては口に運び、ドシドシと地響きをたてて近づいてくるゾウママを、動物たちはびっくりして見つめています。